

授 業 科 目 名	神経内科学 I		授 業 形 態	講 義
			配 当 学 期	1年（後期）
担 当 教 員 名	沖田 任弘、水谷 貴佐、松田 伍央、中村 麻美		単 位 数	1単位
			時 間 数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>神経系の機能・構造について理解し、神経内科系の疾患によって生じる症状や障害像さらには診断方法・予後・治療などについて知識を学ぶ。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 神経系の構造と機能の概略を説明できる。</li> <li>2. 神経系の障害によって生じる症状を理解し、神経の特性に基づいて説明できる。</li> <li>3. 神経系の診察法について理解できる。</li> <li>4. 神経学的検査法によって得られる結果を解釈できる。</li> </ol>			
授業回数	授業内容			
第 1 回	神経系の細胞と機能	}	テスト①	〔沖田〕
第 2 回	神経系の形態と機能（中枢神経と末梢神経）			〔沖田〕
第 3 回	脳の構造と機能（大脳）①			〔水谷〕
第 4 回	脳の構造と機能（大脳）②			〔水谷〕
第 5 回	脳の構造と機能（小脳と脳幹）			〔水谷〕
第 6 回	脊髄の構造の機能	}	テスト②	〔松田〕
第 7 回	自律神経・末梢神経			〔松田〕
第 8 回	意識障害、高次脳機能障害			〔中村麻〕
第 9 回	認知症			〔中村麻〕
第 10 回	脳神経の診察	}	テスト③	〔沖田〕
第 11 回	運動系の診察			〔沖田〕
第 12 回	感覚系の診察			〔沖田〕
第 13 回	運動失調の診察			〔沖田〕
第 14 回	神経学的検査法①			〔沖田〕
第 15 回	神経学的検査法②	〔沖田〕		
評価方法	講義期間中に3回に分けて試験を実施し、合計点にて評価する。			
教科書 参考図書	<p>〔教科書〕 『よくわかる神経内科学』 仲山書店</p> <p>〔参考図書〕</p>			
履修上の 留意点	理学療法学科と作業療法学科教員によるオムニバスの講義となります。 専門用語も多く内容もより専門的になるため、予習復習で理解度を確かめ、理解が不十分なところは後回しにせず、積極的に担当教員に質問をしてください。			
メッセージ	丸暗記するよりも理解を深められるよう勉強をしてください。			